

事業の基礎情報

実施主体	南風原町
事業実施地域	南風原町
共創の類型	官民共創 ・ 交通事業者間共創 ・ 他分野共創
他分野共創の類型	医療・介護・福祉 ・ こども・子育て ・ 商業 ・ 観光
共創パートナー	社会福祉法人南風原町社会福祉協議会、一般社団法人南風原町観光協会 イオン琉球株式会社、大南タクシー株式会社
運行形態	道路運送法第21条許可において、営業区域内を予約に基づきA I オンデマンド交通サービスの実施システムが自動生成するリアルタイムオンデマンドで運行を実施
運行主体	三和交通株式会社 ・ 株式会社大栄交通 ・ 合資会社つきしろ交通

取組の概要

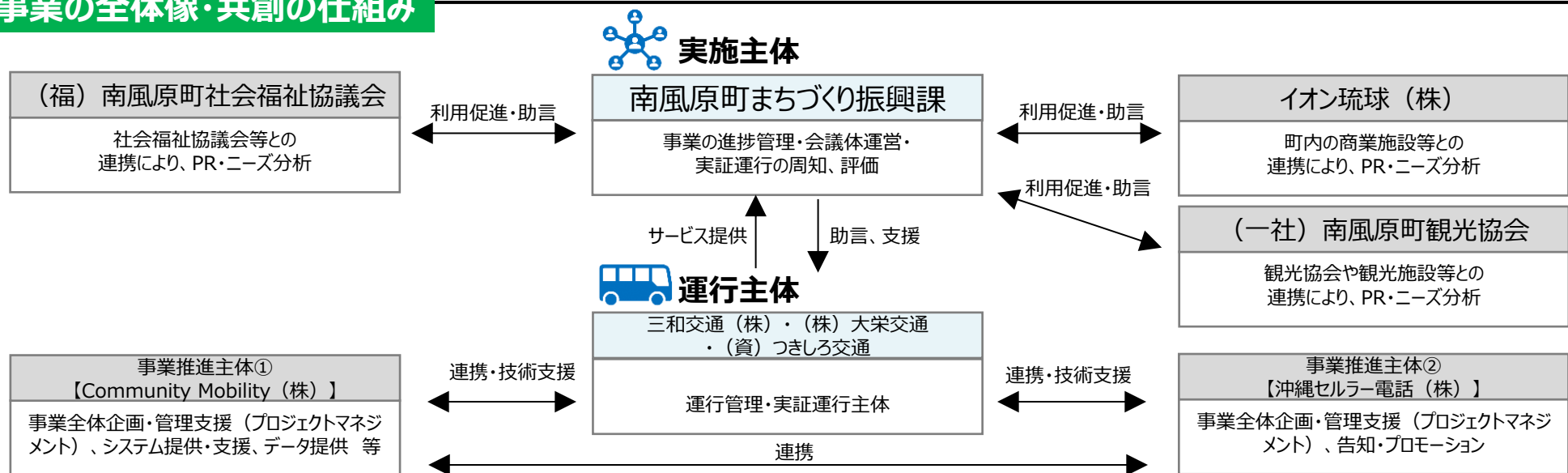
（現状の地域課題と事業目的）

・本町を通過する路線バスは、東西軸の幹線道路を主としており、幹線道路から外れた地域や南北軸で移動する場合、公共交通の利便性が低いため、本町に住む運転免許証を持たない高齢者や子どもといった移動困難者の支援が求められている。また、観光客が移動する際に、移動する手段が乏しいことから、観光客の移動支援が必要と考えられる。
⇒これらの課題に対して、様々なプレイヤーが一体となりサービスの提供や実証運行等を行い、地域交通の維持・活性化に結びつけ、地域内にある様々な分野と共創することを本事業の目的とする。

（事業の概要）

- ・行政や他業種、交通モード間で緊密に連携した共創プラットフォームを創り、持続可能な地域交通のあり方を議論する。
- ・南風原町内全域及びその周辺施設においてA I オンデマンド交通の実証運行を実施し、エリア内の回遊性向上を図る。
- ・地域内の飲食店や小売店と連携強化を図り、交通利用とサービス利用が一体となった収益確保の有効性を検証する。
- ・既存の公共交通（路線バス、タクシー）と連携をして、域外への利用者ニーズにあった移動手段を提供する。

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

(地域の関係者との連携・協働)

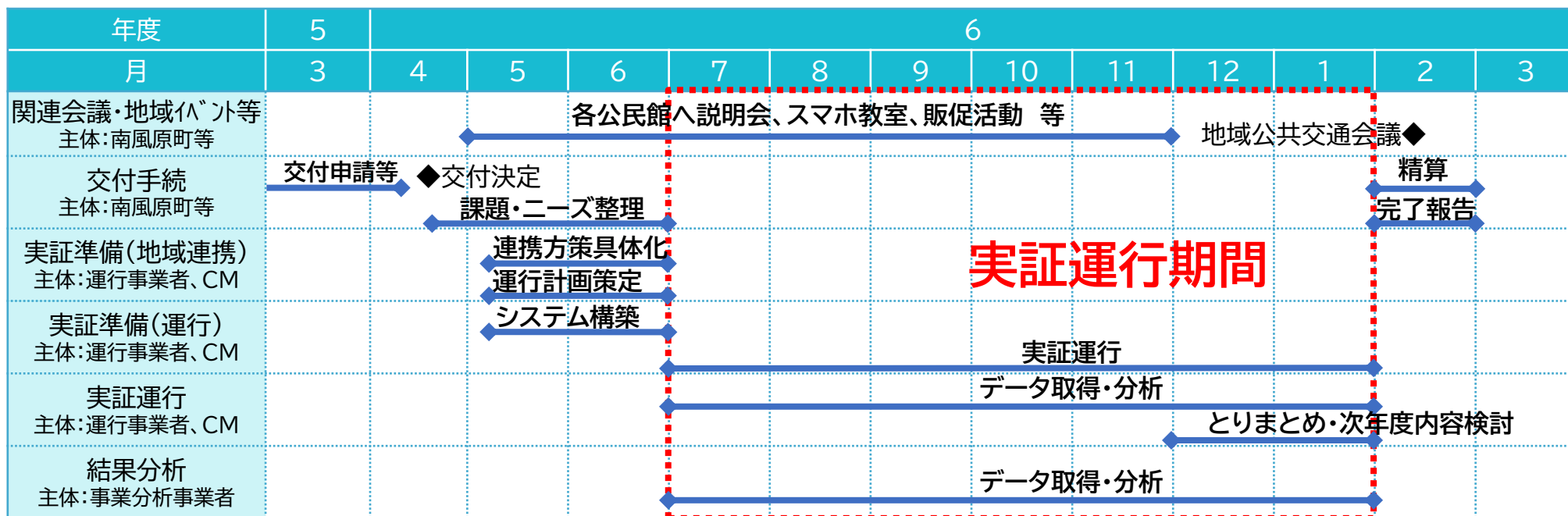
・移動困難者のうち、高齢者の目的地になり得る病院、健康増進施設や子ども・子育て世代の目的地になり得る商業施設等と連携することにより、外出する機会を創出することができる。また、観光協会等と連携することにより、観光客向けのPRをすることができ、町内にある観光施設への移動手段を確保することができる。

(実証事業により見込まれる効果)

・域内での移動総数を増加させることにより、商業施設や健康増進施設、観光施設へ外出するきっかけとなり、移動困難者の生活維持及び地域経済の活性化につながる。【域内での移動総数の増加 10,500回（地域間移動件数：1日50回×30日×7ヶ月）】

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)



(補助事業実施後の予定)

・収益として、運行料金だけでなく、車内で広告動画や車外への広報用のラッピング等を行い、多様な収益を確保して、収支率50%以上を目標に運行していき、本格運行に向けて取り組んでいく。